

「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート

記入日 平成 31 年 4 月 5 日

仕事の内容	道路清掃事業			
担当部署・課長名	土木	課	管理	係 課長名 寺島 由紀夫

この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。	施策番号	4 - 4	-
【施策名】 道路・交通の整備	総合計画書 (ページ)	89	

予算名	款 8 土木費	項 2 道路橋りょう費	目 1 道路維持費	事業 1 道路管理費
-----	---------	-------------	-----------	------------

1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 東大和市道	① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) → 道路清掃が必要な主要路線の距離
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 道路をきれいに保つ。	② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) → 道路清掃によりきれいな状態にある路線の距離
	③ そのために何をしましたか。 道路清掃	③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) → ①委託事業により道路清掃を行った距離 ②委託事業により道路清掃を行った回数 ③市職員により道路清掃を行った回数

		単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度目標	平成32年度目標
2 指標の推移	対象指標	①の数値	km	65.35	65.35	65.35	
	成果指標	②の数値	%	100	100	100	
	目 標	②の目標値	%				
		目標値設定の考え方	適正な道路清掃等の管理				
活動指標	③の数値	km 回 回	①435,51 ②10 ③62	①412,02 ②10 ③124	①416,25 ②11 ③52		

3 経費	事業費(実績)		円	6,308,582	6,350,226	6,479,268	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,244,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】平成29年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)
	財源	一般財源	円	6,308,582	6,350,226	6,479,268	
		特定財源	円				
		(うち受益者負担)	円				
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.3	0.3	0.3	
		所要人数(再任用)	人				
職員人件費(再任用以外)		円	2,480,100	2,475,900	2,473,200		
職員人件費(再任用)		円					
事業費+人件費		円	8,788,682	8,826,126	8,952,468		

この仕事における市の裁量 市の裁量は大きい

4 環境変化	この仕事の開始時期(開始年度)、何を目的に開始していますか。	<ul style="list-style-type: none"> 開始時期は、昭和50年代から。 目的は、道路を清掃し適切に管理するため。
	開始当初と比較し、状況の変化はありますか。	<ul style="list-style-type: none"> 街路樹が高木化し、葉や枝など落ちる量が増加し、清掃・処分費も増加している。

仕 事 の 内 容	道路清掃事業			
担当部署・課長名	土木	課	管理	係 課長名 寺島 由紀夫

5 市 民 等 の 意 見	この仕事に関して、平成30年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について
	・道路をもっと頻繁に清掃してもらいたい。落ち葉のシーズンは清掃月1回では対処ができず、市職員によりかなり多くの清掃を行っている。

6 市 民 協 働	(1)市民協働の取組を行いましたか。ある場合は、取組手法の種類から番号を選択。（複数回答可）	
	取組んだ	③事業協力 市民・自治会等が道路清掃を行ったゴミの処理 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）
	(2)平成31年度に向け、さらに適した協働の形態とするための「考え」又は「気付いた」点	

毎年、廃材の処分や清掃の単価が上昇しており、市の予算で道路清掃が必要な主要路線をきれいな状態に保つのが難しくなってきた。東大和市のアダプト制度を確立し、清掃道具や資材を提供・支援できる環境を作り、効率よく道路の清掃をしていきたい。

7 課 題	(1)「平成29年度に実施した仕事」の振り返りシート 「7 課題(2)」の内容
	落葉の時期には道路清掃が月1回では足りない。計画を月1回ではなく、臨機応変にしなければならない。
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成30年度に実施したこと。

市職員による落葉清掃回数を増やした。

(3)(2)を踏まえた今後の課題
市職員では清掃範囲に限界があるため、限られた予算の中で状況に応じて、清掃場所を選定する必要がある。

8 今 後 の 方 向 性	(1)仕事の方向性（「7 課題(3)」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など）
	道路清掃委託を計画的に行う。
	(2)上記(1)の改革・改善案を実現するために、克服すべき問題点、必要な調整・準備等

清掃を行うための予算の確保
道路の汚れの調査（清掃が必要かどうかの調査）

(3)改革・改善案による期待成果
上記(1)の改革・改善案を実施することで、成果面と経費面で現状からどのように変わりますか。

成 果	成果を向上させる。	経 費	仕事の経費は維持する。
-----	-----------	-----	-------------